



平成 24 年 7 月 11 日

各 位

会 社 名 東洋電機製造株式会社
 (コード番号 6505 東証 1 部)
 代表者名 取締役社長 土田 洋
 問合せ先 経営企画部長 大坪 嘉文
 (TEL 03-3535-0633)

新中期経営計画「ダッシュ 2015」について

当社グループは、このたび 2014 年度 (2015 年 5 月期) を最終年度とする中期経営計画「ダッシュ 2015」を策定しましたので、その概要について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「チャレンジアッププラン」(2009 年 6 月～2012 年 5 月) の総括

当社グループでは、2009 年 7 月 14 日に前中期経営計画「チャレンジアッププラン」を公表し、事業の拡大とグループ企業価値の増大を目指して取り組んでまいりました。

「チャレンジアッププラン」期間中の経済環境は、リーマンショック後の厳しい状況からスタートし、その後は中国や新興国の成長とともに回復軌道を歩みましたが、2011 年 3 月の東日本大震災や歴史的な円高水準の長期化、欧州債務危機などにより不安定な状況が続きました。

こうしたなか、計数的には売上高・営業利益ともに当初計画を達成することはできませんでしたが、中国向けを中心に海外売上高が大幅に増加し、売上高は 2000 年以降のピークを更新することができました。また、積極的なアライアンスを通じて、新分野への取組みや経営の安定化を進めるなど、中長期的な成長に向けた基盤づくりは確実に進展したものと考えております。

その一方で、海外での事業展開を進める上での体制構築が十分できなかったことや、将来に向けた新事業の育成や新製品・新技術開発もスピード感が不足したことなど、反省すべき点や今後に向けた課題も明らかとなりました。

《前中期計画における計画と実績比較》

(億円)

	2009 年 5 月期	2012 年 5 月期			差異 (a) - (b)
		実績 (a)	当初計画 (b)	修正計画	
売上高	332.2	385.7	420	400	△34.3
営業利益 (営業利益率)	13.9 (4.2%)	17.0 (4.4%)	30 (7.2%)	18 (4.5%)	△13.0 (△2.8%)
経常利益	12.7	17.8	28	18	△10.2
純利益	1.6	7.8	15	7.5	△7.2
海外売上高 (海外売上比率)	42.0 (12.6%)	132.6 (34.4%)	126 (30%)	—	+6 (+4.4%)
ROE	0.8%	5.4%	10%	—	△4.6%

2. 「ダッシュ 2015」(2012年6月～2015年5月)の概要

以上の総括を踏まえ、「ダッシュ 2015」においては、「チャレンジアッププラン」で築いた基盤のもと、長期ビジョンの実現に向けてさらなる成長軌道を描けるよう、以下の基本方針にもとづく施策の推進に積極的に取り組んでまいります。

(1) 長期ビジョン

創業以来の卓越したモータドライブ技術と躍進する先端技術を融合し、グローバルな事業展開を通じて環境適合型社会の実現に貢献してまいります。

(2) 基本方針

2018年の創立100周年に向けて、新時代に相応しい東洋電機グループを創造するため、経営基盤の抜本的強化を図りつつ企業価値の飛躍的増大を目指します。

- ①海外向け事業の強化
- ②国内シェアの拡大
- ③新事業・新製品の展開
- ④アライアンス戦略の推進
- ⑤効率経営の徹底

(3) 主要施策

- ①グローバル事業推進体制の確立
 - ・中国、米国、韓国、台湾市場の深耕・拡大
 - ・インド、東南アジアにおける営業拠点整備
 - ・海外生産拠点の拡充・新設
 - ・アライアンスの強化
- ②車載用電機品事業の推進
 - ・車載用電機品の量産体制早期確立
 - ・“電動化”“環境適合”動向に適応する新事業分野開拓
- ③新製品・新技術の開発
 - ・新規戦略製品の開発
 - ・研究開発部門の改編・拡充
 - ・国際的認証資格の取得
- ④コストダウンと高品質・高信頼性の追求
 - ・生産・管理部門全体の抜本的なコストダウン実施
 - ・資産効率改善によるキャッシュ創出力強化
 - ・品質管理体制の強化

⑤CSR の推進

- ・ CSR 活動の定着化と領域拡大

⑥活力ある企業風土づくり

- ・ 働きやすい職場環境の整備
- ・ 次世代人材の確保と能力開発システムの構築

(4) 経営数値目標 (連結)

最終年度 (2015 年 5 月期) に目標とする数値は以下のとおりです。

(億円)

	2012 年 5 月期 (実績)		2015 年 5 月期 (計画)
売上高	385.7	▶	520
営業利益 (営業利益率)	17.0 (4.4%)		36 (7%)
経常利益	17.8		36
純利益	7.8		18
海外売上高 (海外売上比率)	132.6 (34.4%)		260 (50%)
ROE	5.4%		8%

《セグメント内訳》

(億円)

	2012 年 5 月期 (実績)		▶	2015 年 5 月期 (計画)	
	売上高	セグメント 利益		売上高	セグメント 利益
交通事業	239.9	27.0	▶	280	35
産業事業	122.6	2.5		210	15.5
情報機器事業	23.0	6.6		30	5.5
調整額他 ^(注)	0.1	△19.2		-	△20
連結計	385.7	17.0		520	36

(注) 調整額は、主に報告セグメントに帰属しない販売費および一般管理費です。

以上